

ダイワ高格付カナダドル債 オープン (毎月分配型)

運用報告書 (全体版)

第198期 (決算日 2019年12月10日)

第199期 (決算日 2020年1月10日)

第200期 (決算日 2020年2月10日)

第201期 (決算日 2020年3月10日)

第202期 (決算日 2020年4月10日)

第203期 (決算日 2020年5月11日)

(作成対象期間 2019年11月12日~2020年5月11日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、カナダ・ドル建ての公社債等に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00~17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	無期限	
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ高格付カナダドル債マザーファンドの受益証券
	ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド	内外の公社債等および短期金融商品
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			FTSEカナダ国債インデックス(円換算)		公社債組入比率	債券先物率	純資産額
	(分配落)	税込み金分配	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
174期末(2017年12月11日)	4,084	40	△1.0	18,873	△0.7	97.4	—	233,077
175期末(2018年1月10日)	4,084	40	1.0	18,952	0.4	97.4	—	230,497
176期末(2018年2月13日)	3,861	40	△4.5	18,086	△4.6	96.8	—	214,161
177期末(2018年3月12日)	3,697	40	△3.2	17,553	△3.0	97.3	—	202,717
178期末(2018年4月10日)	3,704	25	0.9	17,820	1.5	97.6	—	200,774
179期末(2018年5月10日)	3,730	25	1.4	17,987	0.9	97.4	—	196,344
180期末(2018年6月11日)	3,667	25	△1.0	17,853	△0.7	97.6	—	188,050
181期末(2018年7月10日)	3,668	25	0.7	18,086	1.3	97.2	—	183,915
182期末(2018年8月10日)	3,638	25	△0.1	17,985	△0.6	97.1	—	178,297
183期末(2018年9月10日)	3,588	25	△0.7	17,902	△0.5	97.4	—	172,791
184期末(2018年10月10日)	3,671	25	3.0	18,297	2.2	97.5	—	173,015
185期末(2018年11月12日)	3,608	25	△1.0	18,163	△0.7	97.4	—	166,993
186期末(2018年12月10日)	3,548	25	△1.0	18,225	0.3	97.6	—	161,266
187期末(2019年1月10日)	3,433	15	△2.8	17,768	△2.5	97.4	—	153,526
188期末(2019年2月12日)	3,493	15	2.2	18,126	2.0	97.3	—	152,444
189期末(2019年3月11日)	3,483	15	0.1	18,195	0.4	97.5	—	148,886
190期末(2019年4月10日)	3,515	15	1.3	18,463	1.5	97.6	—	147,333
191期末(2019年5月10日)	3,436	15	△1.8	18,164	△1.6	97.3	—	141,767
192期末(2019年6月10日)	3,455	15	1.0	18,475	1.7	97.4	—	140,657
193期末(2019年7月10日)	3,477	15	1.1	18,684	1.1	97.5	—	139,273
194期末(2019年8月13日)	3,365	15	△2.8	18,327	△1.9	97.6	—	132,522
195期末(2019年9月10日)	3,412	15	1.8	18,618	1.6	97.5	—	132,781
196期末(2019年10月10日)	3,364	10	△1.1	18,454	△0.9	97.3	—	128,775
197期末(2019年11月11日)	3,414	10	1.8	18,625	0.9	97.2	—	126,634
198期末(2019年12月10日)	3,387	10	△0.5	18,565	△0.3	97.6	—	122,195
199期末(2020年1月10日)	3,452	10	2.2	18,980	2.2	97.3	—	121,426
200期末(2020年2月10日)	3,417	10	△0.7	19,021	0.2	97.5	—	117,732
201期末(2020年3月10日)	3,222	10	△5.4	18,545	△2.5	97.1	—	108,950
202期末(2020年4月10日)	3,243	10	1.0	18,459	△0.5	97.0	—	108,529
203期末(2020年5月11日)	3,245	10	0.4	18,502	0.2	97.6	—	108,101

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSEカナダ国債インデックス(円換算)は、FTSEカナダ国債インデックス(カナダ・ドルベース)のデータをもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSEカナダ国債インデックス(カナダ・ドルベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

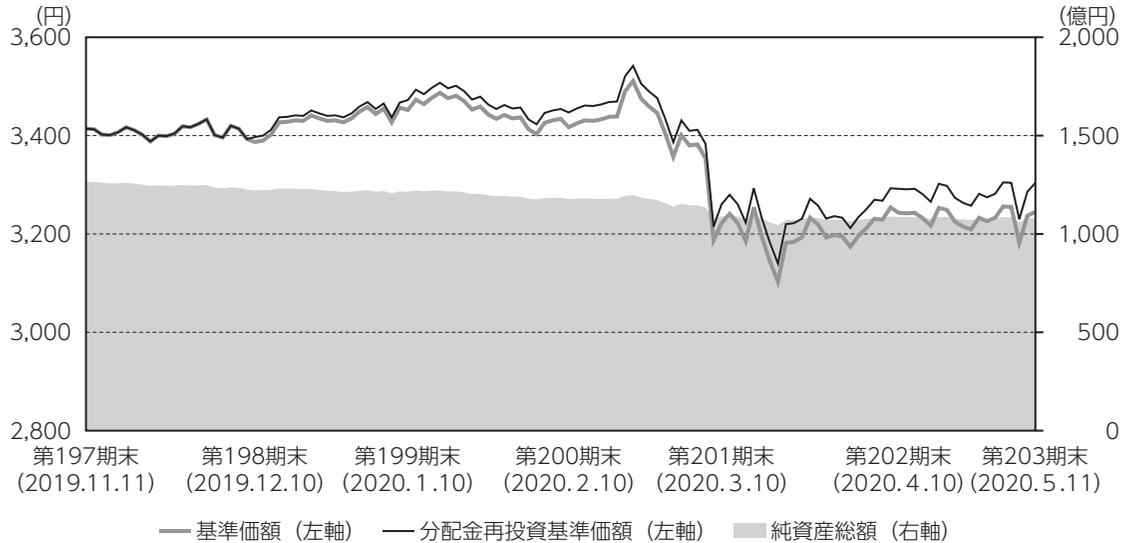
(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。

(注7) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第198期首：3,414円

第203期末：3,245円（既払分配金60円）

騰落率：△3.2%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

カナダ・ドル建ての債券に投資した結果、金利が低下（債券価格は上昇）したことは基準価額のプラス要因となりましたが、カナダ・ドルが対円で下落（円高）したことが基準価額のマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ高格付カナダドル債オープン（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		F T S E カ ナ ダ 国 債 インデックス (円換算)		公 社 債 率 組 入 比 率	債 券 先 物 率 比
		円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第198期	(期首)2019年11月11日	3,414	—	18,625	—	97.2	—
	11月末	3,424	0.3	18,794	0.9	97.2	—
	(期末)2019年12月10日	3,397	△0.5	18,565	△0.3	97.6	—
第199期	(期首)2019年12月10日	3,387	—	18,565	—	97.6	—
	12月末	3,458	2.1	18,995	2.3	97.6	—
	(期末)2020年 1 月10日	3,462	2.2	18,980	2.2	97.3	—
第200期	(期首)2020年 1 月10日	3,452	—	18,980	—	97.3	—
	1 月末	3,437	△0.4	19,080	0.5	97.5	—
	(期末)2020年 2 月10日	3,427	△0.7	19,021	0.2	97.5	—
第201期	(期首)2020年 2 月10日	3,417	—	19,021	—	97.5	—
	2 月末	3,404	△0.4	19,063	0.2	97.3	—
	(期末)2020年 3 月10日	3,232	△5.4	18,545	△2.5	97.1	—
第202期	(期首)2020年 3 月10日	3,222	—	18,545	—	97.1	—
	3 月末	3,198	△0.7	18,230	△1.7	97.3	—
	(期末)2020年 4 月10日	3,253	1.0	18,459	△0.5	97.0	—
第203期	(期首)2020年 4 月10日	3,243	—	18,459	—	97.0	—
	4 月末	3,256	0.4	18,532	0.4	97.3	—
	(期末)2020年 5 月11日	3,255	0.4	18,502	0.2	97.6	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019.11.12~2020.5.11)

■カナダ債券市況

カナダ債券市場の金利は低下しました。

当作成期首から2019年12月末にかけては、米中貿易摩擦への懸念が後退したことなどから、金利は上昇しました。しかし2020年1月以降は、中国で発生した新型コロナウイルスの感染拡大が懸念され、金利は大きく低下しました。カナダ銀行（中央銀行）が利下げを実施したことや量的金融緩和策を導入したことも、金利低下の要因となりました。

■為替相場

カナダ・ドルの対円為替レートは下落しました。

当作成期首から2019年12月末にかけては、米中貿易摩擦への懸念が後退し、市場のリスク選好度が強まったことなどから、カナダ・ドル円は上昇しました。しかし2020年1月以降は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大から、市場のリスク回避姿勢が強まったことで、カナダ・ドル円は下落しました。また、原油価格が下落したこともカナダ・ドル円の下押し圧力となりました。

債券指数の推移



(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

為替相場の推移



(為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。)

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド」の受益証券に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。

■ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

主としてカナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。市場動向や経済環境に基づく金利見通しに従い、ポートフォリオの修正デュレーションを3（年）程度から5（年）程度の範囲内で変動させ、債券の種別構成や投資する債券の年限構成を決定します。為替については、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

ポートフォリオについて

(2019.11.12~2020.5.11)

■当ファンド

「ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド」を高位に組み入れました。

■ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

カナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、3（年）程度から5（年）程度の範囲内で運用しました。

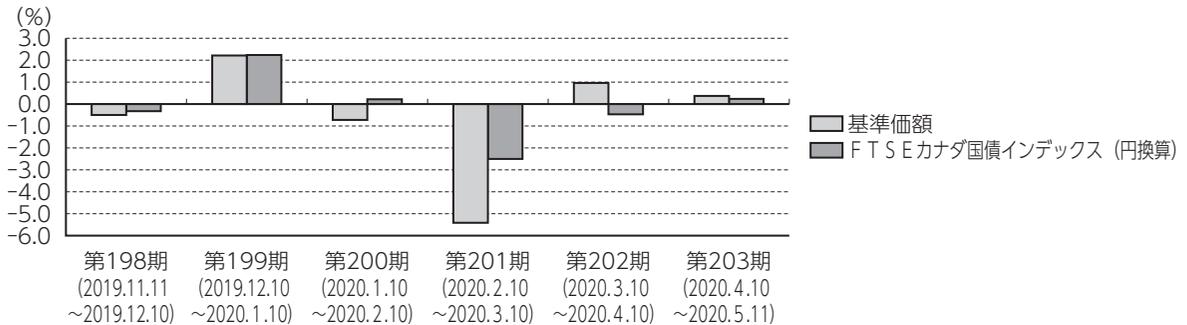
債券種別構成に関しては、カナダの州債の組入比率を高めを保ちました。

為替に関しては、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保ちました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。当ファンドは、運用方針により、参考指数と比較して州債や事業債など国債以外の債券にも投資しているという特徴があります。参考指数はカナダの外国債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第198期	第199期	第200期	第201期	第202期	第203期
	2019年11月12日 ~2019年12月10日	2019年12月11日 ~2020年1月10日	2020年1月11日 ~2020年2月10日	2020年2月11日 ~2020年3月10日	2020年3月11日 ~2020年4月10日	2020年4月11日 ~2020年5月11日
当期分配金（税込み）（円）	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率（%）	0.29	0.29	0.29	0.31	0.31	0.31
当期の収益（円）	6	10	7	6	8	7
当期の収益以外（円）	3	—	2	3	1	2
翌期繰越分配対象額（円）	100	101	98	94	93	90

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第198期	第199期	第200期	第201期	第202期	第203期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 6.44円	✓ 10.69円	✓ 7.00円	✓ 6.29円	✓ 8.89円	✓ 7.46円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	✓ 103.12	100.53	✓ 100.54	✓ 98.24	✓ 94.54	✓ 93.44
(d) 分配準備積立金	✓ 0.96	0.00	✓ 0.69	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	110.53	111.23	108.24	104.54	103.44	100.91
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	100.53	101.23	98.24	94.54	93.44	90.91

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド」の受益証券に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。

■ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

主としてカナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。市場動向や経済環境に基づく金利見通しに従い、ポートフォリオの修正デュレーションを3（年）程度から5（年）程度の範囲内で変動させ、債券の種別構成や投資する債券の年限構成を決定します。為替については、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	第198期～第203期 (2019.11.12～2020.5.11)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	23円	0.685%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は3,355円です。
（投 信 会 社）	(9)	(0.274)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(13)	(0.384)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.015	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(1)	(0.015)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	24	0.700	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

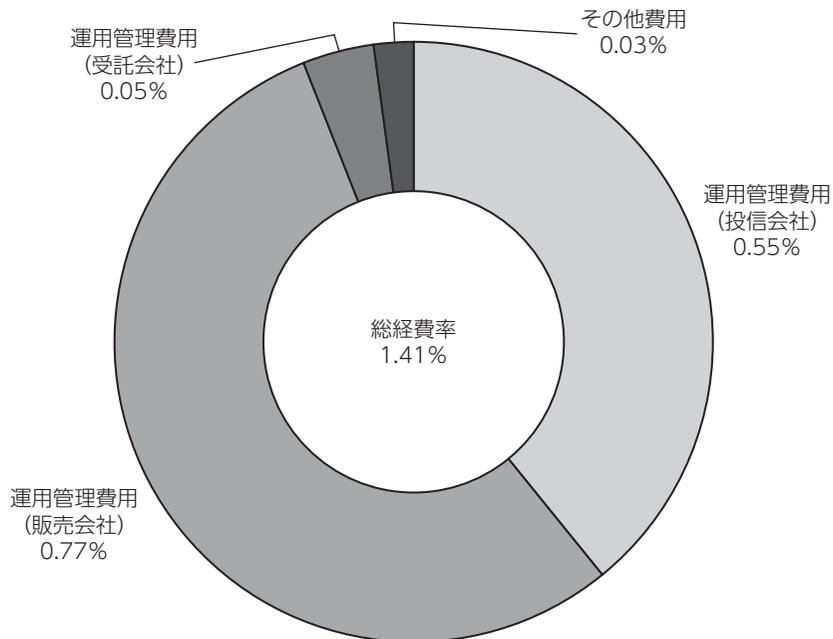
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.41%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

決算期	第198期～第203期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド	—	—	8,825,930	15,583,769

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第197期末			第203期末		
	□数	金額	□数	金額	評価額	
		千口	千円	千口	千円	千円
ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド	71,494,160	62,668,230	107,601,351			

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年12月10日)、(2020年1月10日)、(2020年2月10日)、(2020年3月10日)、(2020年4月10日)、(2020年5月11日)現在

項目	第198期末	第199期末	第200期末	第201期末	第202期末	第203期末
(A) 資産	122,985,567,018円	122,109,769,951円	118,401,438,947円	109,546,389,441円	109,047,704,130円	108,622,733,971円
コール・ローン等	1,083,797,545	1,051,942,084	1,046,464,327	1,014,446,323	967,713,265	945,885,701
ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド(評価額)	121,602,373,366	120,833,210,877	117,166,578,849	108,395,430,034	108,002,490,037	107,601,351,057
未収入金	299,396,107	224,616,990	188,395,771	136,513,084	77,500,828	75,497,213
(B) 負債	790,332,585	682,987,653	669,299,259	596,233,192	518,270,422	520,848,056
未払収益分配金	360,829,081	351,730,355	344,526,536	338,134,557	334,700,904	333,171,319
未払解約金	293,396,056	188,546,182	184,293,296	130,253,393	57,350,559	60,326,401
未払信託報酬	135,939,828	142,361,698	139,950,886	127,150,194	125,346,764	126,288,969
その他未払費用	167,620	349,418	528,541	695,048	872,195	1,061,367
(C) 純資産総額(A-B)	122,195,234,433	121,426,782,298	117,732,139,688	108,950,156,249	108,529,433,708	108,101,885,915
元本	360,829,081,541	351,730,355,514	344,526,536,845	338,134,557,815	334,700,904,187	333,171,319,870
次期繰越損益金	△238,633,847,108	△230,303,573,216	△226,794,397,157	△229,184,401,566	△226,171,470,479	△225,069,433,955
(D) 受益権総口数	360,829,081,541□	351,730,355,514□	344,526,536,845□	338,134,557,815□	334,700,904,187□	333,171,319,870□
1万口当り基準価額(C/D)	3,387円	3,452円	3,417円	3,222円	3,243円	3,245円

*第197期末における元本額は370,923,063,259円、当作成期間(第198期～第203期)中における追加設定元本額は2,336,564,682円、同解約元本額は40,088,308,071円です。

*第203期末の計算口数当りの純資産額は3,245円です。

*第203期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は225,069,433,955円です。

■投資信託財産の構成

2020年5月11日現在

項目	第203期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド	107,601,351	99.1
コール・ローン等、その他	1,021,382	0.9
投資信託財産総額	108,622,733	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月11日における邦貨換算レートは、1カナダ・ドル=76.74円です。

(注3) ダイワ高格付カナダドル債マザーファンドにおいて、第203期末における外貨建純資産(137,824,429千円)の投資信託財産総額(138,184,241千円)に対する比率は、99.7%です。

ダイワ高格付カナダドル債オープン（毎月分配型）

■損益の状況

第198期 自2019年11月12日 至2019年12月10日 第201期 自2020年2月11日 至2020年3月10日
 第199期 自2019年12月11日 至2020年1月10日 第202期 自2020年3月11日 至2020年4月10日
 第200期 自2020年1月11日 至2020年2月10日 第203期 自2020年4月11日 至2020年5月11日

項 目	第 198 期	第 199 期	第 200 期	第 201 期	第 202 期	第 203 期
(A) 配当等収益	△ 22,855円	△ 30,078円	△ 16,099円	△ 12,104円	△ 22,438円	△ 22,140円
受取利息	614	225	195	68	847	51
支払利息	△ 23,469	△ 30,303	△ 16,294	△ 12,172	△ 23,285	△ 22,191
(B) 有価証券売買損益	△ 496,080,463	△ 2,805,811,764	△ 722,961,719	△ 6,132,137,560	△ 1,146,054,785	△ 528,191,015
売買益	11,941,991	2,846,580,763	14,163,915	28,133,449	1,156,496,004	530,778,356
売買損	△ 508,022,454	△ 40,768,999	△ 737,125,634	△ 6,160,271,009	△ 10,441,219	△ 2,587,341
(C) 信託報酬等	△ 136,107,448	△ 142,543,909	△ 140,130,009	△ 127,316,701	△ 125,523,911	△ 126,478,141
(D) 当期繰越損益(A+B+C)	△ 632,210,766	△ 2,663,237,777	△ 863,107,827	△ 6,259,466,365	△ 1,020,508,436	△ 401,690,734
(E) 前期繰越損益金	△ 60,899,031,878	△ 60,161,675,627	△ 56,592,010,073	△ 56,593,682,408	△ 62,356,776,751	△ 61,292,991,774
(F) 追加信託差損益金	△176,741,775,383	△172,453,405,011	△168,994,752,721	△165,993,118,236	△164,500,501,260	△163,844,961,596
(配当等相当額)	(3,721,102,020)	(3,536,238,247)	(3,463,987,871)	(3,322,137,105)	(3,164,524,582)	(3,113,469,394)
(売買損益相当額)	(△180,462,877,403)	(△175,989,643,258)	(△172,458,740,592)	(△169,315,255,341)	(△167,665,025,842)	(△166,958,430,990)
(G) 合計(D+E+F)	△238,273,018,027	△229,951,842,861	△226,449,870,621	△228,846,267,009	△225,836,769,575	△224,736,262,636
(H) 収益分配金	△ 360,829,081	△ 351,730,355	△ 344,526,536	△ 338,134,557	△ 334,700,904	△ 333,171,319
次期繰越損益金(G+H)	△238,633,847,108	△230,303,573,216	△226,794,397,157	△229,184,401,566	△226,171,470,479	△225,069,433,955
追加信託差損益金	△176,835,310,803	△172,453,405,011	△169,073,917,033	△166,118,409,809	△164,537,363,122	△163,929,508,598
(配当等相当額)	(3,627,566,600)	(3,536,238,247)	(3,384,823,559)	(3,196,845,532)	(3,127,662,720)	(3,028,922,392)
(売買損益相当額)	(△180,462,877,403)	(△175,989,643,258)	(△172,458,740,592)	(△169,315,255,341)	(△167,665,025,842)	(△166,958,430,990)
分配準備積立金	-	24,444,064	-	-	-	-
繰越損益金	△ 61,798,536,305	△ 57,874,612,269	△ 57,720,480,124	△ 63,065,991,757	△ 61,634,107,357	△ 61,139,925,357

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 198 期	第 199 期	第 200 期	第 201 期	第 202 期	第 203 期
(a) 経費控除後の配当等収益	232,533,671円	376,174,419円	241,449,784円	212,842,984円	297,839,042円	248,624,317円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	3,721,102,020	3,536,238,247	3,463,987,871	3,322,137,105	3,164,524,582	3,113,469,394
(d) 分配準備積立金	34,759,990	0	23,912,440	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	3,988,395,681	3,912,412,666	3,729,350,095	3,534,980,089	3,462,363,624	3,362,093,711
(f) 分配金	360,829,081	351,730,355	344,526,536	338,134,557	334,700,904	333,171,319
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	3,627,566,600	3,560,682,311	3,384,823,559	3,196,845,532	3,127,662,720	3,028,922,392
(h) 受益権総口数	360,829,081,541口	351,730,355,514口	344,526,536,845口	338,134,557,815口	334,700,904,187口	333,171,319,870口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 198 期	第 199 期	第 200 期	第 201 期	第 202 期	第 203 期
1 万 口 当 り 分 配 金	10円	10円	10円	10円	10円	10円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

《お知らせ》

■商号変更について

大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。

ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

運用報告書 第34期 (決算日 2020年5月11日)

(作成対象期間 2019年11月12日～2020年5月11日)

ダイワ高格付カナダドル債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

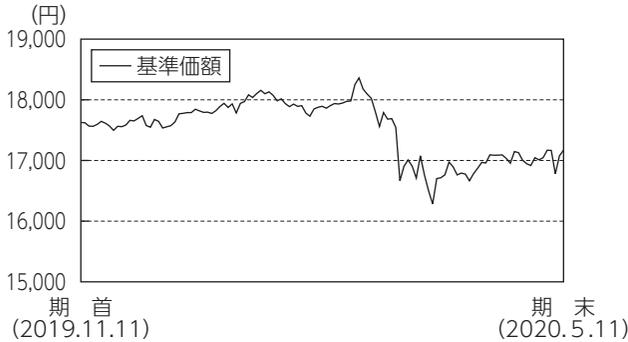
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	内外の公社債等および短期金融商品
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		FTSEカナダ国債インデックス (円換算)		公社債入率 (%)	債券先物比率 (%)
	円	%	(参考指数)	騰落率 (%)		
(期首)2019年11月11日	17,627	-	18,625	-	97.7	-
11月末	17,693	0.4	18,794	0.9	97.7	-
12月末	17,942	1.8	18,995	2.0	98.0	-
2020年1月末	17,903	1.6	19,080	2.4	98.0	-
2月末	17,802	1.0	19,063	2.4	97.8	-
3月末	16,792	△4.7	18,230	△2.1	97.7	-
4月末	17,168	△2.6	18,532	△0.5	97.8	-
(期末)2020年5月11日	17,170	△2.6	18,502	△0.7	98.0	-

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) FTSEカナダ国債インデックス (円換算) は、FTSEカナダ国債インデックス (カナダ・ドルベース) のデータをもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSEカナダ国債インデックス (カナダ・ドルベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
- (注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

【運用経過】

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：17,627円 期末：17,170円 騰落率：△2.6%

【基準価額の主な変動要因】

カナダ・ドル建ての債券に投資した結果、金利が低下 (債券価格は上昇) したことは基準価額のプラス要因となりましたが、カナダ・ドルが対円で下落 (円高) したことが基準価額のマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○カナダ債券市場

カナダ債券市場の金利は低下しました。

当作成期首から2019年12月末にかけては、米中貿易摩擦への懸

念が後退したことなどから、金利は上昇しました。しかし2020年1月以降は、中国で発生した新型コロナウイルスの感染拡大が懸念され、金利は大きく低下しました。カナダ銀行 (中央銀行) が利下げを実施したことや量的金融緩和策を導入したことも、金利低下の要因となりました。

○為替相場

カナダ・ドルの対円為替レートは下落しました。

当作成期首から2019年12月末にかけては、米中貿易摩擦への懸念が後退し、市場のリスク嗜好度が強まったことなどから、カナダ・ドル円は上昇しました。しかし2020年1月以降は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大から、市場のリスク回避姿勢が強まったことで、カナダ・ドル円は下落しました。また、原油価格が下落したこともカナダ・ドル円の下押し圧力となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

カナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。市場動向や経済環境に基づく金利見通しに従い、ポートフォリオの修正デュレーションを3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で変動させ、債券の種別構成や投資する債券の年限構成を決定します。為替については、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

◆ポートフォリオについて

カナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で運用しました。

債券種別構成に関しては、カナダの州債の組入比率を高めに保ちました。

為替に関しては、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保ちました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

当ファンドは、運用方針により、参考指数と比較して州債や事業債など国債以外の債券にも投資しているという特徴があります。参考指数はカナダの外国債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

【今後の運用方針】

カナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。市場動向や経済環境に基づく金利見通しに従い、ポートフォリオの修正デュレーションを3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で変動させ、債券の種別構成や投資する債券の年限構成を決定します。為替については、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	—
その他費用	3
（保管費用）	(3)
（その他）	(0)
合計	3

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公社債

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

外	カナダ	国債証券	買付額	売付額
			千カナダ・ドル	千カナダ・ドル
国	カナダ	国債証券	20,590	46,738 (—)
		地方債証券	10,205	76,311 (—)
		特殊債券	—	11,988 (—)
		社債券	30,601	67,795 (—)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2019年11月12日から2020年5月11日まで)

当		期			
買	付	売	付		
銘柄	柄	金額	柄	金額	
Bank of Montreal (カナダ)	2.27% 2022/7/11	千円 1,193,403	Royal Bank of Canada (カナダ)	1.59% 2020/3/23	千円 2,399,495
CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ)	2.25% 2029/6/1	851,600	Ontario Electricity Financial Corp (カナダ)	10.125% 2021/10/15	1,859,592
Bank of Montreal (カナダ)	2.89% 2023/6/20	842,406	BRITISH COLUMBIA (カナダ)	9.95% 2021/5/15	1,777,149
ONTARIO PROVINCE (カナダ)	2.4% 2026/6/2	841,402	Province of Saskatchewan Canada (カナダ)	9.6% 2022/2/4	1,773,795
CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ)	2.75% 2048/12/1	725,639	BRITISH COLUMBIA (カナダ)	3.25% 2021/12/18	1,685,253
Canadian Imperial Bank of Commerce/Canad (カナダ)	2.47% 2022/12/5	415,815	CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ)	2% 2023/9/1	1,640,772
			PSP Capital Inc (カナダ)	1.73% 2022/6/21	990,386
			CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ)	1.5% 2020/3/1	830,730
			CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ)	1.5% 2026/6/1	824,110
			CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ)	10.5% 2021/3/15	504,763

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期	当		期		末			
	額面金額	評価額		組入比率	うちB/B格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
カナダ	千カナダ・ドル 1,605,475	千カナダ・ドル 1,763,634	千円 135,341,298	% 98.0	% —	% 35.8	% 34.3	% 27.9

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日	
					期 末			
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
			%	千カナダ・ドル	千カナダ・ドル	千円		
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.5000	12,000	13,062	1,002,387	2024/06/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.7500	50,000	69,397	5,325,525	2048/12/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	60,000	64,020	4,912,894	2026/06/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.0000	32,000	35,840	2,750,410	2028/06/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.0000	30,000	31,722	2,434,369	2023/09/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.2500	10,000	11,547	886,155	2029/06/01	
	Province of Nova Scotia Canada	地方債証券	9.6000	3,430	3,957	303,666	2022/01/30	
	Province of Quebec Canada	地方債証券	9.3750	15,000	18,487	1,418,696	2023/01/16	
	Province of Quebec Canada	地方債証券	4.2500	66,000	69,883	5,362,855	2021/12/01	
	Province of Quebec Canada	地方債証券	2.5000	92,000	99,814	7,659,763	2026/09/01	
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	9.5000	7,822	11,122	853,546	2025/06/02	
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	3.1500	20,000	21,071	1,617,049	2022/06/02	
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	3.5000	83,000	91,915	7,053,623	2024/06/02	
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	2.4000	65,000	69,993	5,371,285	2026/06/02	
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	2.9000	50,000	55,962	4,294,562	2028/06/02	
	Province of Saskatchewan Canada	地方債証券	9.6000	20,683	23,910	1,834,866	2022/02/04	
	PROVINCE OF SASKATCHEWAN	地方債証券	8.7500	2,000	2,751	211,124	2025/05/30	
	BRITISH COLUMBIA	地方債証券	9.9500	12,430	13,640	1,046,757	2021/05/15	
	BRITISH COLUMBIA	地方債証券	9.0000	11,860	15,909	1,220,911	2024/08/23	
	BRITISH COLUMBIA	地方債証券	9.5000	89,400	105,893	8,126,259	2022/06/09	
	BRITISH COLUMBIA	地方債証券	3.2500	5,000	5,226	401,070	2021/12/18	
	Province of Alberta Canada	地方債証券	2.2000	78,000	82,128	6,302,544	2026/06/01	
	Province of Alberta Canada	地方債証券	3.3000	6,000	6,865	526,863	2046/12/01	
	Province of Alberta Canada	地方債証券	2.3500	25,000	26,514	2,034,722	2025/06/01	
	PSP Capital Inc	特殊債券	3.2900	25,000	27,436	2,105,457	2024/04/04	
	PSP Capital Inc	特殊債券	3.0000	25,000	27,633	2,120,556	2025/11/05	
	CPPIB Capital Inc	特殊債券	3.0000	15,000	16,903	1,297,163	2028/06/15	
	CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.6500	50,000	56,808	4,359,445	2028/12/15	
	Toronto-Dominion Bank/The	社債証券	2.6210	65,000	66,528	5,105,370	2021/12/22	
	Toronto-Dominion Bank/The	社債証券	1.6800	62,000	62,536	4,799,083	2021/06/08	
	Toronto-Dominion Bank/The	社債証券	1.9090	25,000	25,538	1,959,805	2023/07/18	
	HSBC Bank Canada	社債証券	2.5420	35,000	35,929	2,757,237	2023/01/31	
	HSBC Bank Canada	社債証券	2.1700	10,000	10,125	777,053	2022/06/29	
	HSBC Bank Canada	社債証券	2.9080	20,000	20,380	1,563,991	2021/09/29	
	HSBC Bank Canada	社債証券	2.4490	35,000	35,385	2,715,498	2021/01/29	
	HSBC Bank Canada	社債証券	1.8160	30,000	30,046	2,305,791	2020/07/07	
	Apple Inc	社債証券	2.5130	50,000	52,311	4,014,384	2024/08/19	
	Canadian Imperial Bank of Commerce/Canad	社債証券	2.4700	20,000	20,676	1,586,737	2022/12/05	
	HYDRO QUEBEC	社債証券	10.5000	14,660	16,744	1,284,962	2021/10/15	
	HYDRO QUEBEC	社債証券	9.6250	30,835	36,874	2,829,784	2022/07/15	
	Ontario Electricity Financial Corp	社債証券	10.1250	68,681	78,077	5,991,700	2021/10/15	
	Ontario Electricity Financial Corp	社債証券	8.9000	60,274	71,421	5,480,853	2022/08/18	
	Ontario Electricity Financial Corp	社債証券	9.0000	5,400	7,471	573,399	2025/05/26	
	Bank of Montreal	社債証券	2.8900	10,000	10,512	806,736	2023/06/20	
	Bank of Montreal	社債証券	2.2700	15,000	15,332	1,176,631	2022/07/11	
	Royal Bank of Canada	社債証券	1.9680	35,000	35,612	2,732,930	2022/03/02	
	Royal Bank of Canada	社債証券	2.3330	12,000	12,414	952,650	2023/12/05	
	Royal Bank of Canada	社債証券	1.5830	40,000	40,294	3,092,161	2021/09/13	
合 計	銘柄数 金 額	48銘柄			1,605,475	1,763,634	135,341,298	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

■投資信託財産の構成

2020年5月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	135,341,298	97.9
コール・ローン等、その他	2,842,943	2.1
投資信託財産総額	138,184,241	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月11日における邦貨換算レートは、1カナダ・ドル=76.74円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(137,824,429千円)の投資信託財産総額(138,184,241千円)に対する比率は、99.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年5月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	138,184,241,931円
コール・ローン等	1,209,401,463
公社債(評価額)	135,341,298,867
未収利息	1,537,465,108
前払費用	16,431,506
差入委託証拠金	79,644,987
(B) 負債	99,105,990
未払解約金	99,105,556
その他未払費用	434
(C) 純資産総額(A - B)	138,085,135,941
元本	80,422,458,297
次期繰越損益金	57,662,677,644
(D) 受益権総口数	80,422,458,297口
1万口当り基準価額(C / D)	17,170円

* 期首における元本額は88,898,724,744円、当作成期間中における追加設定元本額は1,517,739,561円、同解約元本額は9,994,006,008円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ世界債券ファンドM(FOFs用)(適格機関投資家専用)114,816,500円、常陽3分法ファンド76,528,418円、ダイワ高格付カナダドル債オープン(年1回決算型)1,436,980,542円、ダイワ高格付カナダドル債オープン・為替アクティブヘッジ(毎月分配型)63,542,360円、ダイワ世界債券ファンドVA(適格機関投資家専用)14,602,261円、ダイワ世界債券ファンド(毎月分配型)2,430,957,924円、ダイワ・グローバル債券ファンド(年2回決算型)57,590,373円、ダイワ世界債券ファンド(年2回決算型)3,842,827円、ダイワ高格付カナダドル債オープン(毎月分配型)62,668,230,086円、ダイワ・グローバル債券ファンド(毎月分配型)13,555,367,006円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は17,170円です。

■損益の状況

当期 自2019年11月12日 至2020年5月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	2,627,045,032円
受取利息	2,626,935,804
その他収益金	239,616
支払利息	△ 130,388
(B) 有価証券売買損益	△ 6,227,100,402
売買益	4,254,273,502
売買損	△10,481,373,904
(C) その他費用	△ 23,105,456
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 3,623,160,826
(E) 前期繰越損益金	67,805,116,414
(F) 解約差損益金	△ 7,666,416,427
(G) 追加信託差損益金	1,147,138,483
(H) 合計(D + E + F + G)	57,662,677,644
次期繰越損益金(H)	57,662,677,644

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。